

2010(平成22)年度

西南学院大学入学時^{給付}_{貸与}奨学金

出願のしおり

西南学院大学

入学時奨学金制度について

西南学院大学への入学について明確な意思をもつ者（学士、転・編入、転部・転科、専攻科および、選科生を除く）のうち、経済的理由により修学困難な者に対して、学資を給付または貸与して大学での学業を継続させるために入学時奨学金制度を設けています。

なお、入学時奨学金の交付は入学後の5月中旬に行います。従って、入学手続き時に必要な納入金については、定められた期限までに納入いただく必要があります。また、入学後についてはこの奨学金制度とは別に、日本学生支援機構・地方公共団体などの各種奨学金制度がありますのでこれらを利用することもできます。

入学時奨学金制度に関する手続き方法は次のとおりです。

1. 奨学金の内容

名 称 内 容	西南学院大学入学時給付奨学金	西南学院大学入学時貸与奨学金 (卒業後返還の義務あり)
出 願 の 資 格	大学への入学について明確な意思をもつ者のうちから、高校時の学力* 又は大学の入学試験の成績がきわめて優秀で、かつ、経済的理由により修学がきわめて困難な者。 ※「高校時の学力がきわめて優秀」とは、高校における学業成績の平均値が4.0以上であることをひとつの目安とします。	大学への入学について明確な意思をもつ者のうちから、高校時の学力* 又は大学の入学試験の成績が標準以上とみなされ、かつ、経済的理由により修学がきわめて困難な者。 ※「高校時の学力が標準以上」とは、高校における学業成績の平均値が3.0以上であることをひとつの目安とします。
種 別	給 付	貸 与 (無利子)
奨 学 金 の 額 ※貸与奨学金は①・②のいずれかを選択する。	入学時納入金のうち、入学金・施設費・委託徴収金を除く <u>授業料相当額</u> 全学部全学科(専攻) 360,000円	①入学時納入金のうち、入学金・施設費・委託徴収金を除く <u>授業料相当額</u> 全学部全学科(専攻) 360,000円 ②入学時納入金のうち、入学金・委託徴収金を除く <u>授業料及び施設費相当額</u> 全学部全学科(専攻) 425,000円
採 用 人 員	10 名 程 度	30 名 程 度

- ※ 貸与奨学金に採用された方は、入学後に借用書を提出していただきます。借用書には、連帯保証人（父母等）の他に、保証人を選定していただきます。（保証人）。原則として4親等以内の親族のうちで、本人及び連帯保証人と別生計の方。保証能力があり20歳以上65歳未満の方。借用書には、申込者本人の本籍地、戸籍の筆頭者等を記載し、本籍地が掲載されている本人の住民票を添付していただきます。

2. 出願の手続き

- ◎ **出願受付期間** 入試種別ごとの合格発表日から7日間（受付最終日が土・日・祝日の場合は、翌業務日）2009年度入試区分別出願スケジュール参照（裏表紙）
提出は、持参、郵送いずれでも構いませんが、郵送の場合は簡易書留等の郵送記録の残る方法を利用してください。
- ※本奨学金を希望される方は、合格発表後すぐに提出できるようあらかじめ所得証明書などを取り寄せておいてください。《所得証明書以外の提出書類は写しでも構いません。》

◎ **出願受付場所** 西南学院大学 学生課 厚生係

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号 TEL (092) 823-3837

◎ **提出書類**（提出された書類は返却いたしませんので、必要なものは写しを提出してください。）

(1) **入学時奨学金申込書**（綴込みのもの）（注）連帯保証人署名欄以外は必ず本人が記入すること。

(2) **所得証明書**（父・母共に所得がある場合は両方とも）

本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者について、市区町村役場発行の**最新の所得証明書**を提出してください。

(3) **源泉徴収票／確定申告書他**（父・母共に所得がある場合は両方とも）

本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者について、所得証明書に加えて、その所得の種類に応じて次の書類を提出してください。

ア. 給与所得者（パート収入者も含む。）の場合は、事業所発行の**最新の源泉徴収票**を提出してください。また、過去1年間に就職・転職し過去1年間の収入が証明されない場合は、**現職の年収見込証明書（事業所発行）**又は**給与支払明細（最近3か月分）**を提出してください。

イ. 農・商・工・林・水産業・その他の事業による所得のある者は、所得証明書の他に次に掲げる書類のいずれか（最新のもの）の写しを提出してください。

確定申告書・会社の決算書又は損益計算書・所得税青（白）色申告決算書

ウ. （厚生／国民）年金・恩給・失業給付金・生活保護法による扶助費・傷病手当金などの所得については、支給窓口発行の証明書又は年金通知書（ハガキ）の**最新のものの写し**を提出してください。

(4) **身体障害者及び原爆被爆者手帳**

本人及び家族に該当者がある場合には、手帳の写しを提出してください。

(5) **医療費の領収書**

本人及び家族で、出願時現在において6ヶ月以上にわたる長期療養中の方や今後6ヶ月以上の療養が必要と認められる方は、その治療にかかる経費を控除の対象といたします。

過去6ヶ月間に、医療機関等に支払った療養費の領収証の写しを提出してください。ただし、健康保険給付の対象となる金額を除きます。過去6ヶ月に満たない方は現時点で提出可能な領収証の写しを提出してください。

3. 選考と採否の決定

- 選考会議において、出願者より提出された申込書及びその他の関係資料に基づき、厳正な書類審査を行います。
- 採否の決定は2010年4月上旬とし、出願者に対して直接郵便で通知いたします。
なお、採否についての電話による問い合わせには応じません。

4. 入学時奨学金の交付について

入学時奨学金に採用された方の奨学金の交付は、入学後の5月中旬に行います。交付手続きについては、入学後に開催される採用者説明会で詳細について説明いたします。

従って、入学手続き時に必要な納入金については、定められた期限までに納入していただく必要があります。

5. 入学時奨学生の失格

入学時奨学生が次の理由により不適格と認められた場合は、その資格を失うものとし、給付又は貸与された奨学金の全額をただちに返還しなければなりません。

- (1) 所定の期間内に入学手続きを完了しなかった場合又は正当な理由がなく入学式に無断欠席したとき
- (2) 奨学生が在学中において退学したとき
- (3) 西南学院大学学則に定める休学、退学、除籍又は停学の処分を受けたとき
- (4) 申込書及び提出書類の記載内容に虚偽があったとき
- (5) その他入学時奨学生として不適当と認められたとき

6. 入学時貸与奨学金（無利子）の返還について

給付奨学金については返還の必要はありませんが、貸与奨学金については卒業後必ず返還しなければなりません。

奨学金の返還は、卒業した日より6か月を経過した翌日から所定の期間内に返還することになっています。ただし、いつでも繰上げ返還（一括返還可）をすることができます。

卒業予定者に対しては卒業予定年度の秋季に「返還説明会」を実施します。

7. その他

- ・ 「出願のしおり」「申込書の書き方」などで不明な点、又は疑問点がある場合は学生課厚生係 <TEL (092) 823-3837> へお問い合わせください。
 - ・ この奨学金以外にも各種奨学金制度があります。
詳細は入学後に「奨学金説明会」を開催しますので、必ず本人が出席してください。
- ※ 奨学金申込および採用手続きのために提出された書類（申込書、所得に関する証明書類、受領書、誓約書等）に記載された個人情報については、西南学院大学入学時奨学金の選考および採用手続き、またそれに関連する連絡、通知のために使用いたします。提出書類とそれを基に作成した資料およびデータは大学内においてのみ使用し、厳重かつ適切に管理・保存いたします。

入学時応急採用奨学金（無利子貸与）について

出願者の主たる家計支持者が失職、破産、事故、病気、死亡等により家計が急変し、入学時納入金の納入が極めて困難な方を対象にした制度が、入学貸与奨学金制度とは別にあります。該当される方は学生課厚生係へご相談ください。

- 出願開始から最終入学手続き締切日の3日前までの期間に主たる家計支持者が上記に該当する方。
- この奨学金は、入学時納入金のうち入学金・委託徴収金を除く授業料及び施設費相当額を貸与（無利子）します。
- この奨学金に採用された方は、入学時納入金のうち、授業料及び施設費相当額を差し引いた額を入学時納入金として納入していただきます。

**奨学金ではありませんが、
ご参考までに。**

国の教育ローン〔日本政策金融公庫〕

融資額は学生一人につき300万円以内。入学前に入学時に必要な資金を調達することができます。固定金利で長期の返済が可能です。

- 申し込みは一年中いつでもできます。前もって申し込みをしておくことで入学時に必要な費用が調達できます（使いみちは入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など）。
- 早めに申込みれば、通常10日間程度で通知されますので、大学の可否結果以前に入学に伴う資金計画を立てることができます。
- 在学中は返済を据え置くことができます。
- 連帯保証人に代わって融資を保証する（財）教育資金融資保証基金の制度があります。
- 金利は2.5%（2009年5月20日現在）と、他の民間金融機関の金利より低いのが魅力です。
- 長男（長女）の入学時に教育ローンを利用していても、次男（次女）の入学費用も新たに利用できます。

問い合わせ 国の教育ローンコールセンター TEL 0570-008656（ナビダイヤル）
日本政策金融公庫 福岡西支店 TEL (092) 712-4381

2010年度 西南学院大学入学時奨学金申込書

同 一 生 計 の 家 族	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	※大学記入欄		
		父						
		母						
就学者(本人を除く)	※就学者は2010年4月の予定で記入してください。							
	続柄	氏名	年齢	設置者	学校種別	通学別		
				国公・私立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外		
				国公・私立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外		
				国公・私立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外		
				国公・私立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外		
世帯人員		名		就学者人数		名(本人含む)		
特 別 控 除 関 係	※特別控除に該当する場合は、該当項目の左のマス内に○を記入してください。							
		母子・父子世帯(死亡の場合、遺族年金は、申請中・無・有年額 _____ 万円)						
		障がいのある人がいる世帯(障がいがある人の人数 _____ 人・続柄 _____)						
		主に家計を支えている者が単身赴任している場合の費用 ① 住居費(実費月額) _____ 万円 ② 光熱水費(月平均額) _____ 万円 ③ 家具・家事用品(年額) _____ 万円 ※証明できるもの(写し可)添付						
		長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人) (人数 _____ 人 あなたとの続柄 _____) 過去6か月間に支払った額 _____ 万円						
	火災・風水害または盗難などの被害を受けた額 _____ 万円 (被災証明書と被災金額を記した書類を添付すること。)							
臨時所得	退職金・保険金・資産譲渡・山林所得・その他 _____ 万円 (該当するものを○で囲んでください。)							
資産等	預貯金 _____ 万円		有価証券 _____ 万円					
	宅地・家屋(固定資産課税標準額) _____ 万円							
	山林・農地(固定資産課税標準額) _____ 万円							
	資産合計 _____ 万円		借入金合計 _____ 万円					

※ この書類に記載された個人情報については、西南学院大学入学時奨学金の選考および採用手続き、また、それに関連する連絡、通知のために使用いたします。提出書類とそれを基に作成した資料およびデータは、大学内においてのみ使用し、厳重かつ適切に管理・保存いたします。

裏面

太枠の中は記入しないでください。

「同一生計の家族」欄

ア. 「家族」は同居・別居を問わず出願者と生計を一にする者全員を記入してください。

(注) ア. 父母はそれぞれの欄に必ず記入してください。

イ. 別居独立の生計を営む兄弟姉妹や、生計を一にしない別居の祖父母等別生計の者は記入する必要はありません。

ウ. 就学者は「就学者」欄に記入してください。

イ. 「年齢」は出願時現在で記入してください。

ウ. 「現在の職業」は、例えば「商業」などとせず食料品小売業・洋服仕立業・国家公務員・地方公務員・小学校教諭・会社員などと記入してください。なお、主婦・家事手伝い・無職等もそのむね記入し空欄にしないでください。

●●●●年度 西南学院大学入学時奨学金申込書

「就学者」とは次に在学する者です。

◎ 2010年4月の予定で記入してください。

小・中・高校・高専
大学(大学院・専攻科・別科を含む。放送大学については全科履修生・特修生に限る。)
盲・ろう・養護学校
専修学校(高等課程・専門課程)

(注) ア. 設置者、学校種別、通学別は該当のものを○で囲んでください。

イ. 上記以外の専修学校一般課程及び各種学校などに在学する者は、「就学者を除く家族」欄に記入してください。

「障がい関係」欄

本人及び家族に該当者がいる場合、該当する障がいの種別を○で囲み、「原爆被爆者健康手帳」「身体障害者手帳」を所持している場合は、手帳の写しを添付してください。

- 障がい者の認定基準は次のとおりとします。
- 身体障害者福祉法第15条4項の規定により交付を受けた身体障害者手帳に身体障害がある人として記載されている者、又はこれに準ずる者。
- 公害疾病の認定を受けた者でかつ当該公害による身体上の障がいのある者。
- 原子爆弾による被爆者で身体の機能に障がいのある者。
- 心神喪失の状況にある者、若しくは精神薄弱者と判定された者。
- 常に就床を要し複雑な介護を要する者。

「長期療養者」とは、出願時現在において6か月以上にわたる期間療養中の者又は療養を必要と認められる者としてします。

(添付書類として過去6か月間に支払った費用の領収書(写し可)を提出してください。)
療養費は出願時までの支出金額を基礎として今後の療養見込期間を考慮して、年間の療養期間に見合った支出金額を記入してください。

療養費の算定基準は次のとおりとします。ただし、健康保健等により医療給付を受ける金額及び損害賠償等により補てんされる金額を除いてください。

- 医師又は歯科医師に対して支払う診療代。
- 病院又は診療所へ入院するために支出する費用。(入院患者の食費を除く。)
- あんま、はり、きゅう師、柔道整復師などの治療を受けるために支出する費用。
- 看護人に対して支払う費用(看護人に対するまかない費を含む。)
- 治療又は療養のため支出する医薬品代など。

		続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	※大学記入欄		
同一生計の家族	就学者を除く家族	父	西南 松夫	48	会社員			
		母	西南 マツ	46	保険料交員			
		祖母	西南 マツ	68	無職			
※就学者は●●●●年4月の予定で記入してください。								
就学者(本人を除く)		続柄	氏名	年齢	設置者	学校種別	通学別	
		兄	西南 信	22	国公立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外	
		妹	西南 望	17	国公立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外	
		妹	西南 愛	14	国公立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外	
					国公立	小・中・高・大学 高専・専修(高等・専門)	自宅・自宅外	
		世帯人員	7	名	就学者人数	4	名(本人含む)	
※特別控除に該当する場合は、該当項目の左のマス内に○を記入してください。								
特別控除関係		母子・父子世帯(死亡の場合、遺族年金は、申請中・無・有年額 _____ 万円)						
		障がいのある人がいる世帯(障がいがある人の人数 _____ 人・続柄 _____)						
	○	主に家計を支えている者が単身赴任している場合の費用 ① 住居費(実費月額) _____ 万円 ② 光熱水費(月平均額) _____ 万円 ③ 家具・家事用品(年額) _____ 万円 ※証明できるもの(写し可)添付						
○	長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人) (人数 _____ 人 あなたの続柄 _____) 過去6か月間に支払った額 _____ 万円 火災・風水害または盗難などの被害を受けた額 _____ 万円 (被災証明書と被災金額を記した書類を添付すること。)							
臨時所得		退職金・保険金・資産譲渡・山林所得・その他 _____ 万円 (該当するものを○で囲んでください。)						
資産等		預貯金 _____ 500 万円 有価証券 _____ 0 万円 宅地・家屋(固定資産課税標準額) _____ 700 万円 山林・農地(固定資産課税標準額) _____ 0 万円 資産合計 _____ 1,200 万円 借入金合計 _____ 100 万円						

※ この書類に記載された個人情報については、西南学院大学入学時奨学金の選考および採用手続き、また、それに関連する連絡、通知のために使用いたします。提出書類とそれを基に作成した資料およびデータは、大学内においてのみ使用し、厳重かつ適切に管理・保存いたします。

概数で構いませんが忘れず記入すること

2010年度入試区分別出願スケジュール

入 試 区 分	試 験 日	合格発表日	入学時奨学金出願期間		応急採用出願締切 (必着)
			開始	締切 (必着)	
A O 選 抜 入 試 (英語専攻)	2009年10月24日 (土)	2009年10月29日 (木)	2009年10月29日 (木)	2009年11月 4 日 (水)	2009年11月17日 (火)
帰国子女入試					2010年 3 月19日 (金)
西南指定校制 推 薦 入 試	2009年11月 7 日 (土)	2009年11月19日 (木)	2009年11月19日 (木)	2009年11月25日 (水)	2009年12月14日 (月)
独 自 指 定 校 推 薦 入 試					
西南女学院高校 推 薦 入 試					
公募制推薦入試					
指 定 校 選 抜 (英語専攻)	2009年11月12日 (木)				
西南学院高校 推 薦 入 試	2009年11月13日 (金)	2009年12月 3 日 (木)	2009年12月 3 日 (木)	2009年12月 9 日 (水)	
一般・センター 併 用 型 入 試	一般入試及びセ ンター試験を受験				
大学入試センター 試験利用入試 (前期)	2010年 1月16日(土) 1月17日(日)	2010年 2 月23日 (火)	2009年 2 月23日 (火)	2010年 3 月 1 日 (月)	2010年 3 月19日 (金)
一 般 入 試	2010年 2月 5 日(金) 2月 6 日(土) 2月 8 日(月) 2月 9 日(火) 2月10日(水)				
大学入試センター 試験利用入試 (後期)	2009年 1月17日(土) 1月18日(日)	2010年 3 月12日 (金)	2010年 3 月12日 (金)	2010年 3 月18日 (木)	

選考 2010年 4 月上旬

交付 2010年 5 月中旬



問 合 せ 先

西南学院大学 学生課 厚生係

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92

TEL. 092-823-3837

FAX. 092-823-3328

ホームページURL

<http://www.seinan-gu.ac.jp/campus/>

事務取扱時間 月～金 8:45～17:20

※11:35～12:30は閉室